

# 新型コロナウイルス感染症患者の急増 に伴う療養体制の整備について

# 入院等の状況（R3.8.11時点）

## ○直近二週間の新規感染者数の推移と患者増加率

7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4
34	33	44	37	32	67	74
8/5	8/6	8/7	8/8	8/9	8/10	8/11
57	97	83	73	62	55	<b>111</b>

第4波までの最多は72人

	7月29日時点	8月11日時点
患者増加率（直近1週間比較）	1.07倍	1.68倍

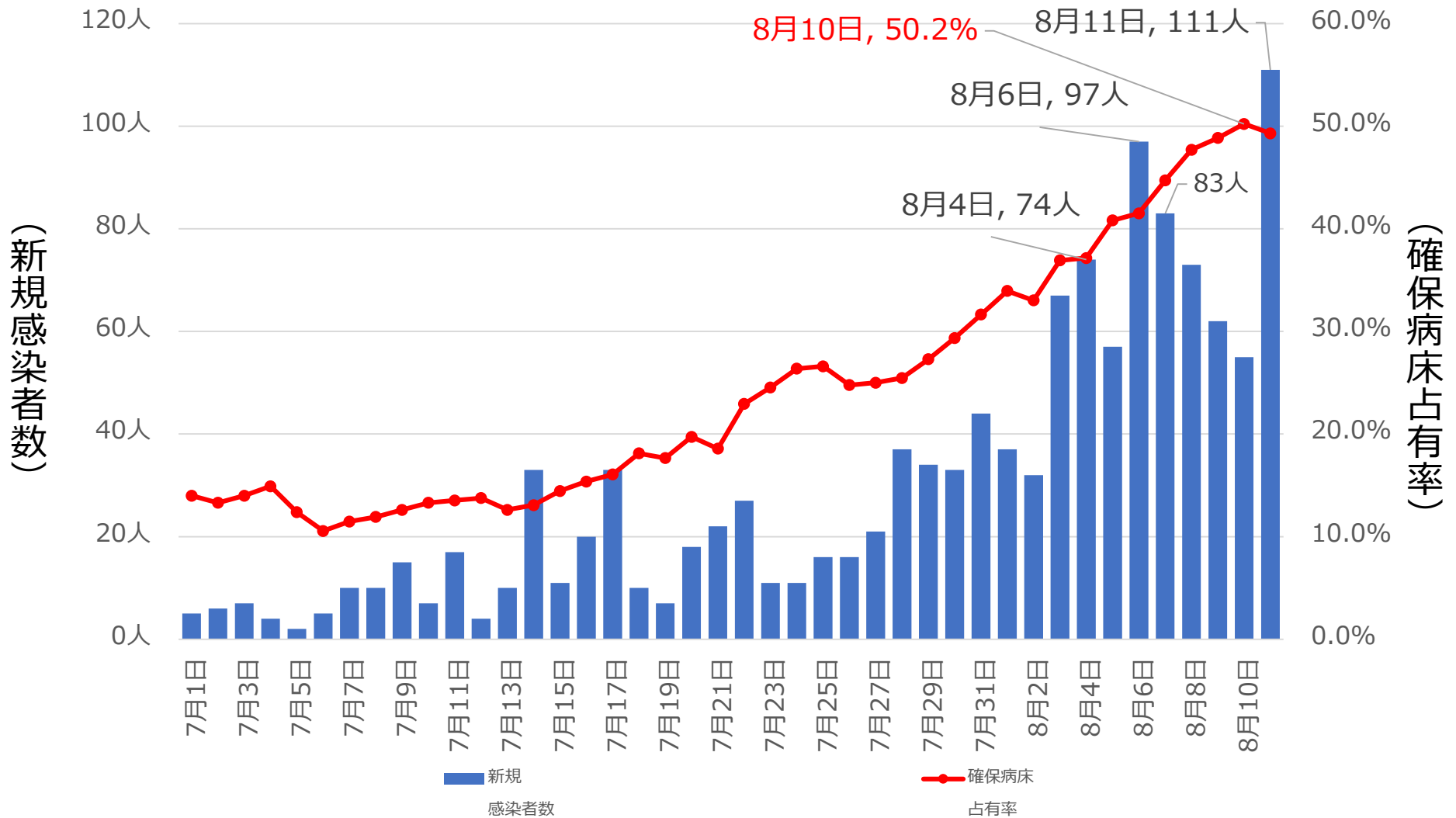
⇒新規感染者数は過去最多を更新し、患者が短期間で急増している

## ○入院患者等の状況

	7月29日時点	8月11日時点
入院者数（うち重症患者数）	119人（5人）	212人（10人）
宿泊療養者数	16人	90人
療養者数（全体）	207人	756人
	7月29日時点	8月11日時点
確保病床占有率	27.3%	48.6%

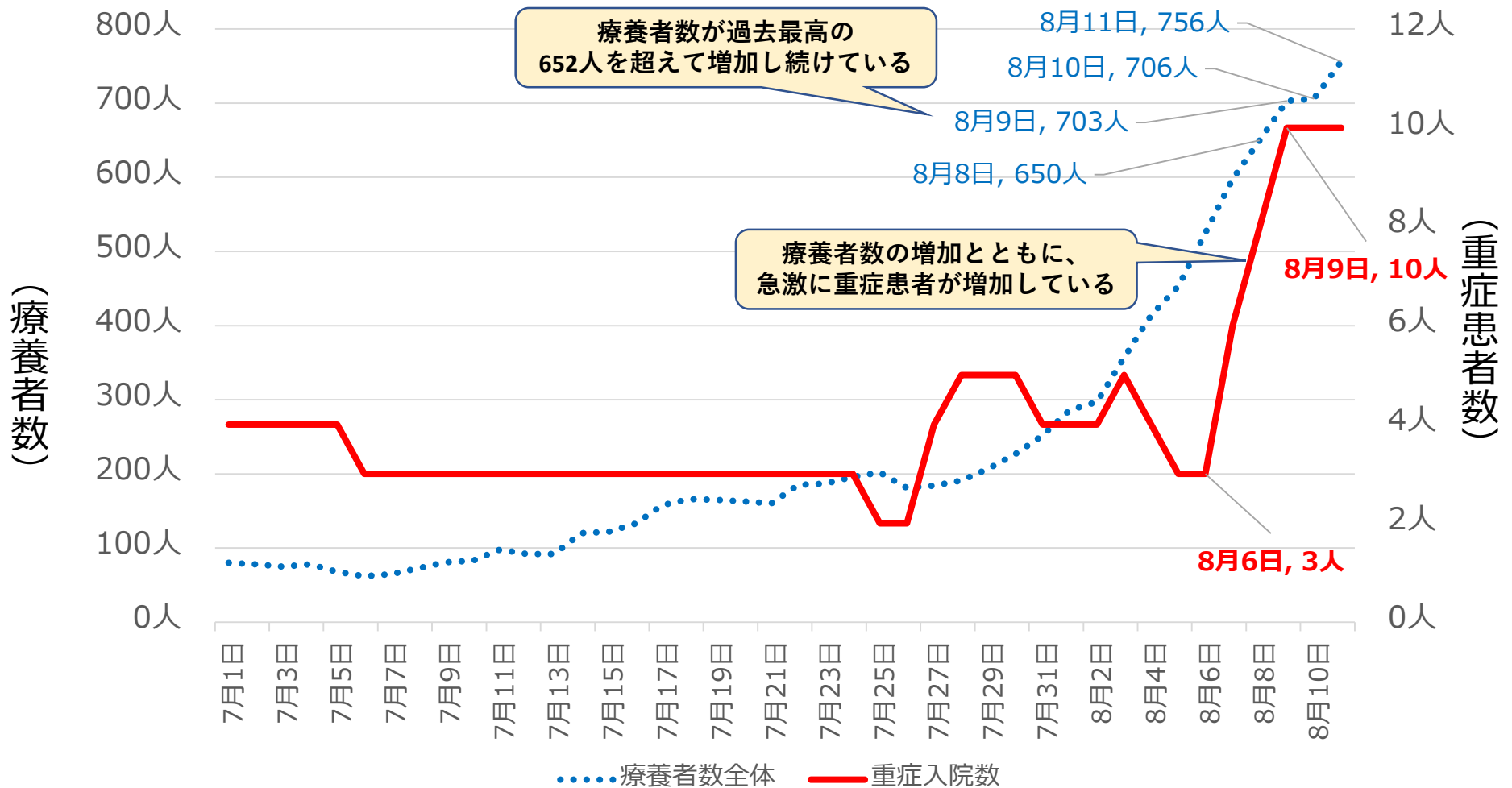
⇒療養者数の増加に伴い重症患者が増加。50歳未満の若い年代での重症化もみられる

# 新規感染者数等の推移（R3.8.11時点）



⇒新規感染者数が急激に増大し、病床占有率も急激に増加している

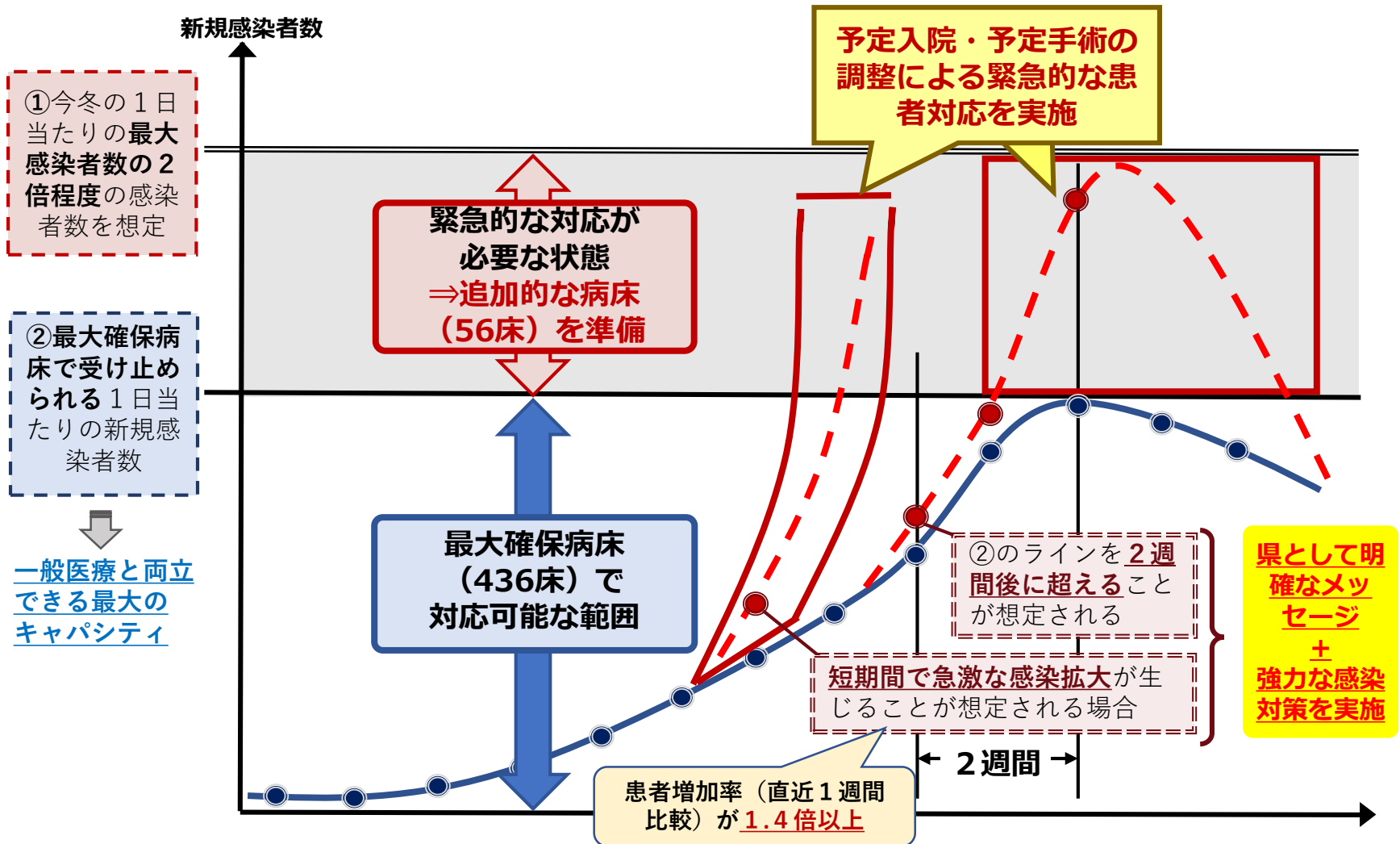
# 重症患者の増加状況（R3.8.11時点）



⇒療養者の増加に伴って重症患者も増加しており、医療機関の負荷が急激に増大

# 緊急的な病床確保による患者受入体制の拡充について

短期間で急激な感染拡大が生じていることから、県として強力な感染対策を実施するとともに、予定手術・予定入院の調整による緊急的な病床確保を行い、受入体制の拡充を図る。



# 現下の感染拡大を踏まえた患者療養の考え方について

令和3年8月3日付厚生労働省事務連絡

- 首都圏や都市部における、これまでに経験したことのない感染拡大を受け、ワクチン接種の進展に伴う患者像の変化等の中で、**患者が急増している地域において、新たな対応をとることも可能**であることが示された。
- 新たな対応については、東京都をはじめ**感染者が急増している地域**において、医療提供体制を確保し、誰もが症状に応じて必要な医療が受けられるようにするための**緊急的な対応**として、自治体の判断によりとり得る**選択肢として示されたもの**である。

## 【感染者急増地域において可能とされた新たな選択肢】

- 入院治療は、**重症患者や、中等症以下の患者の中で特に重症化リスクの高い者に重点化**することも可能であること。その際、宿泊・自宅療養の患者等の症状悪化に備え、空床を確保すること。
- 入院させる必要がある患者以外は、自宅療養を基本**とし、家庭内感染の恐れや**自宅療養ができない事情等がある場合に宿泊療養を活用**すること。
- 健康管理体制を強化した宿泊療養施設を増強すること。
- 地域の医師会等との連携や外部委託を含め、**自宅療養者への健康観察を更に強化**し、症状悪化の際は速やかに入院できる体制を確保すること。その際、HER-SYSを改善し導入した、スマートフォンでの健康管理・IVR（自動音声応答システム）を活用した自動電話等の機能も活用しつつ健康管理を推進すること。

各自治体において、地域の感染状況を踏まえつつ、これらの考え方についても検討の上、療養体制を確保

# 三重県における現下の感染拡大を踏まえた患者療養の考え方

- 本県においては、今後も、**自宅療養を基本とはせず**、引き続き、**入院医療、宿泊療養、自宅療養を併用しながらそれぞれの体制を充実強化**し、入院医療が必要な患者を確実に入院調整できる体制を確保していく。
- 病床占有率が高水準で推移していることから**追加的な病床を確保**するとともに、**宿泊・自宅療養者へのフォローアップ体制を強化**することで安心して療養できる体制を整備。

## 【本県における対応】

### ①入院医療

- ・重症患者、中等症患者、重症化リスクの高い患者を中心に入院調整を行うこととし、これらの患者が**確実に入院**できるよう、436床の病床を確保
- ・新型コロナウイルス感染症の回復患者の受け入れについては、現時点で、後方支援病院は34病院、介護老人保健施設は三重県老人保健施設協会の協力のもと、42施設を確保
  - ▶ **患者急増時の緊急的な対応として重症用病床を含めて追加的な病床（56床）を確保し、受入体制を拡充**

### ②宿泊療養

- ・宿泊療養施設については、**2施設240室**で運用
- ・**入所基準の緩和**を行い、宿泊療養施の活用を促進
  - ▶ **発熱に関する基準の見直しなどさらなる入所基準の緩和を行い、宿泊療養施設をより一層活用**

### ③自宅療養

- ・保健所スタッフの増員による日々の健康フォローアップ体制の強化
- ・パルスオキシメーターの追加購入（1,050個+800個）、必要に応じて食事及び衛生用品の配送
- ・医師・看護師等の専門的な助言を受けることができる相談窓口を設け、自宅待機者の体調やメンタル面を切れ目なくサポートできる体制を整備
  - ▶ **更なる感染拡大に備え、自宅療養者の症状増悪時に確実に入院につなげることができるよう、医師会等との連携や外部委託を含め、保健所における健康フォローアップ体制を充実・強化**